

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	音楽基礎4（ノーテーション）	
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	プレイヤーコース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。				
担当教員情報					
担当教員	杉山 泰		実務経験の有無・職種	有、作曲家	
学習目的					
この授業を受講する学生は、音楽における世界共通のコミュニケーションツールである楽譜について学んでいく。プレイヤー科の授業なので、まずはしっかり譜面を読む、読譜能力を養うことに重点をおいて授業を進めていく。1年次より複雑な楽譜が読めるようになっていく中、より細かい楽譜を書くことに進んでいくことになります。この授業で学ぶことは、音楽理論や専攻実技の授業において確実にその進歩を速め、理解を深めることになります。					
到達目標					
自分の専攻楽器で初見演奏ができるようになることで、プロとしてどのようなジャンルにでも多少の時間をかければ対応できるようになる。楽譜の基礎からリードシート、マスターリズムの作成ができるようになる。各パートの譜読み・理解により演奏することでアンサンブルにおける他の楽器のパートを把握できるようにする。					
教育方法等					
授業概要	ソルフェージュの授業と連動して、リズムやメロディーを細かく詳しく確実に読譜し、実際に自分の専攻楽器で楽譜を演奏できるよう、その準備と解説を行う。苦勞せずにノートを取る事が出来るレベルの読譜力と写譜力。根本的な仕組みを理解した上での正しいリズム表記。				
注意点	筆記用具は楽譜を書きやすい鉛筆を準備する。 五線紙を必ず持参。毎回の課題の提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	50%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	アンサンブル 楽譜		パート譜の解説		
2回	課題曲1①		課題曲1のギター譜の読譜 音符・リズムを丁寧に理解する		
3回	課題曲1②		譜の読譜をすすめ、ゆっくりなりリズムで試奏していく		
4回	課題曲1③		全パート読譜と解説 全体演奏の準備		
5回	課題曲2①		課題曲2のギター譜の読譜 音符・リズムを丁寧に理解する		
6回	課題曲2②		譜の読譜をすすめ、ゆっくりなりリズムで試奏していく		
7回	課題曲2③		全パート読譜と解説 全体演奏の準備		
8回	復習テスト		それぞれのパート毎に正しく譜面が読めているか演奏し確認		
9回	初見演奏①		初見演奏への準備と解説		
10回	初見演奏②		楽譜の特徴を把握する		
11回	初見演奏③		それぞれの専攻楽器で初見演奏を行う際の注意点 コツ など		
12回	初見演奏④		転調 テンポチェンジなど曲調の変化に対するアプローチ		
13回	期末テスト準備①		各パートの皆で合わせの練習をする。各グループ毎にレッスン		
14回	期末テスト準備②		各グループの演奏を発表しリハーサル		
15回	期末テスト		各グループの演奏を発表し、評価する		